

老健ちば

なのはなだより

54

January 2009



■クレイン
今年二年健康に

INDEX

1 2

トレンドTOPIX『潮流』 〈ニュースウォッチ〉

平成21年介護報酬改定に向け、
全老健(川合秀治会長)は
社会保障審議会介護給付費分科会(大森彌分科会会長)に
「要望事項」を提出しました

フォーカス「老健ちば」

〈会長新年あいさつ〉

〈千葉県初!!

メデイケアー君津 総務大臣賞を受賞!〉

3 4

〈平成20年度『研究事例発表大会』〉

5 6

〈研修会報告〉

看護職員研修会

介護職員研修会

基礎介護技術研修(第3回)

支援相談員研修会

ペーパーフック

すまいる

「憩いの芝庭」

野田ライフケアセンター 半澤 友幸(支援相談員)

「介護福祉士の資格取得方法の見直しについて」

7

〈菜の花スマイル〉施設の笑顔紹介

●二川 苑

●松尾リハビリ苑

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成21年1月28日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661



平成21年介護報酬改定に向け、全老健（川合秀治会長）は 社会保障審議会介護給付費分科会（大森彌分科会会長）に 「要望事項」を提出しました

トレンドTOPIX 『潮流』

ニ ュ ー ス ウ オ ッ チ

「平成21年介護報酬改定に向けての要望事項（抜粋）」（平成20年11月18日提出）
利用者へのニーズに応じて、老健施設がその機能を十分に発揮できるようにするための制度設計
〈持続可能な介護保険制度のための要望事項〉

1. 利用者のニーズに応じた老健施設の社会的機能を十分に発揮するための制度設計の見直し

認知症高齢者も含め、個々の高齢者の状態像は安定的なものではなく、絶えず変化しているものである。変化に応じた介護、適切な医療、適切なリハビリテーション、地域におけるケアマネジメントの提供は、介護保険施設が本来備えるべき根幹的サービスである。超高齢社会の進展と急性期医療の発達、後期高齢者医療制度の創設、療養型病床再編等という医療提供体制の変革の中で、老健施設が多機能性を適切に評価し、今後の更なるサービスの質の向上へ向けた介護報酬体系の見直しが必要である。

2. 介護従事者人材確保と処遇改善を確実なものにするための諸施策の実行

介護従事者の確保のためには、給与面においても将来に夢の持てる賃金体系が必要である。一般サービス業との格差は正、職務内容に応じた評価、キャリアアップに応じた賃金体系の構築等が必

要である。介護従事者の処遇改善については、単なる給与費の増額だけでなく、事業主の雇用管理体制整備や研修体制確立への支援策、社会的評価の向上へ向けた取り組み等、総合的対策の推進と、介護事業所経営の安定化策を講じるよう要望する。

3. 老健施設として存続可能になるための介護報酬・施設サービス費の引き上げと諸支援策の実行

介護の社会化という理念のもとに、国の定めた規準に応じた施設整備を行い、この20年という期間に3,500施設を越える老健施設が創られた。その大半は多額の有利子負債を抱えた課税法人である。こうした背景にもかかわらず、「介護事業経営実態調査」では補助金の多寡や有利子負債を評価しきれていない。相次ぐ介護報酬の削減により、老健施設の経営と良質な施設サービス提供が危機的状態にある。このまま放置すれば中間施設としての老健施設の機能の低下により介護保険制度は崩壊しかねない。良質な施設サービスが永続的に提供可能となるよう、安定的な財源確保による介護報酬の引き上げと各種の支援策を要望する。

※なお、リハビリテーション関連要望は全国老人保健施設協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会との共同要望である。



「平成21年介護報酬改定に向けての追加要望事項（抜粋）」
（平成20年12月10日提出）

1. 施設サービス費等においては手厚い人員配置の実態を評価することを要望する

2. 「介護事業経営概況／実態調査」の調査方法等の見直しを要望する

3. 在宅復帰・在宅生活支援機能の向上のための要望

4. 「人間としての尊厳を守る」ための、多職種協働による栄養・摂食・嚥下・口腔機能向上サービスの改善に関する要望

※なお、摂食・嚥下・栄養ケア関連要望は全国老人保健施設協会、日本栄養士会、全国福祉栄養士協議会、日本摂食・嚥下リハビリテーション学会との共同要望である。

■全老健による要望事項の全文はこちらをご覧ください。

<http://www.roken.or.jp/member/kyokai/ikensho/main.htm>

平成20年12月26日開催の介護給付費分科会において、改定の報酬単価が公表されました。

■当日資料はこちらをご覧ください

<http://www.roken.or.jp/member/mhlw/main.htm>



フォーカス「老健ちば」



会長新年あいさつ



千葉県老人保健施設協議会 会長 平山 登志夫

明けましておめでとうございます。新春をご家族の皆様と明るくお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年を迎え、千葉県老人保健施設協議会も、また新たな気持ちで活動を展開してまいりたいと思います。いろいろなことがあった一年でしたが、年を越せたことをお互いに喜びあいたいと思います。新年のご挨拶を協議会の皆様、関係諸機関の皆様、ご協力いただいている皆様に申し上げます。いつも千葉県老人保健施設協議会の運営にご協力、ご指導をいただき厚く御礼申し上げます。

平成20年は「介護職員の生活を守る署名」活動をおこないました。6月5日に「介護職員の生活を守る緊急全国集会」

が東京日比谷公園で開催され全国から3,000人が参加し、166万人の署名が集まりました。署名は全老健会長から厚生労働大臣、財務大臣に提出されました。千葉県老人保健施設協議会では、10万4千人の貴重な署名を堂本知事に提出し「介護施設に働く職員に普通の生活を保障できる給与体系が可能になるよう介護報酬の改定を国に対して、強く知事から訴えてくださるよう」要望しました。なお、千葉県協議会議長にも請願書を提出し採択していただきました。県内の福祉介護関係27団体長の協力をいただき、短期間で沢山の署名が集まりました。このことを、御礼申し上げます。これは多くの方々が介護職員に関心を持ち、身近な問題としてとらえてくださっていることだと考えます。

また、福祉関係団体長で「千葉県の福祉人材確保に関する緊急提言」を知事に行いました。県には千葉県福祉人材確保・定着対策本部を設置し、取り組みをしていただいております。

新年を迎え、これからも介護老人保健施設の理念と役割に沿った運営に努力すると共に、地域に信頼される施設を目指し、高齢者の保健、福祉、医療の充実に利用者・家族へのサービス向上に努めて参ります。それに伴い協議会に苦情相談窓口を設置いたします。

会員の皆様には、従来にもましてご支援賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

千葉県初!! メディケアー君津 総務大臣賞を受賞!

この度、医療法人社団 今城会 介護老人保健施設メディケアー君津が総務大臣賞「ふるさと企業大賞」を受賞しました。

ふるさと企業大賞とは「ふるさと融資」を利用した民間事業者のうち、融資の対象事業が以下のいずれかに該当する者を対象として平成14年から表彰が開始され、各都道府県及び各政令指定都市から推薦のあったものを対象に、有識者からなる審査委員会の審議を経て、選考されたものです。千葉県では初の表彰となります。

- 地域経済及び雇用に特に貢献していることと認められること
- 地域のイメージアップに特に貢献していることと認められること
- その他魅力あるふるさとづくりに特に貢献していることと認められること



■医療法人社団 今城会
介護老人保健施設メディケアー君津
住所:〒299-1134 君津市八幡62-1
TEL:0439-50-3111
入所定員:100名 通所定員:50名

演題発言者の感想

～質問「講演を終えての一言」～



ビバ!入浴!
～利用者様全員が、
入浴を楽しめるように～

A
グループ

施設名
はつたりハビリケアセンター
発表者
看護職／荻野 恵(オギノ メグミ)

まずはほっとしました。あっという間に終わりました。一つになって取り組む事の大切さを学びました。とても楽しかった!!



**口腔機能向上
トレーニングの取り組み**

B
グループ

施設名
ケアセンターさきくさ
発表者
歯科衛生士／松本 みどり(マツモト ミドリ)

緊張しました。歯科衛生士や専門職がこの業界にどんどん入ってきてほしい。もっと大勢の方が研修会に参加できるようなスタイルになってほしい!!



**ここまで出来るように
なったよ!!**
～笑顔が自信につながるまで～

C
グループ

施設名
さかえケアセンター
発表者
介護職／浅村 美佳(アサムラ ミカ)

初めて参加しました。緊張して終わってほっとした。他施設の報告をいかしていきたいです。楽しかった!!



**わあ!!
これ全部100円なの?**
～外食支援への取り組み～

D
グループ

施設名
クレイン
発表者
支援相談員／東條 和子(トウジョウ カズコ)

緊張しました。ベルがなってあせって早口になった。7分は短いのでは? もう少し時間がほしい。他施設の報告が聞けて楽しかった!!

特 別 講 演

講師:介護付有料老人ホーム セントレアライフケア常滑統括マネージャー
(有)笑う介護士
代表取締役 袖山 卓也(ソデヤマ タクヤ)氏

とにかく熱い講演でした。袖山先生
の一言一言に耳を傾け、う
なずき、「明日からがん
ばってみる」と参加者は
思ったはずです。講演後
に先生にも感想を聞きま
した。「講演時間内に全て
伝えきった!!」「今後は各
都道府県にモデルになる事
業所をつくりたい!!」介護
への思いとこれからやるべき
事を話している先生の目はと
ても輝いて見えました。



▲サイン会にて

◀袖山先生の熱い講演

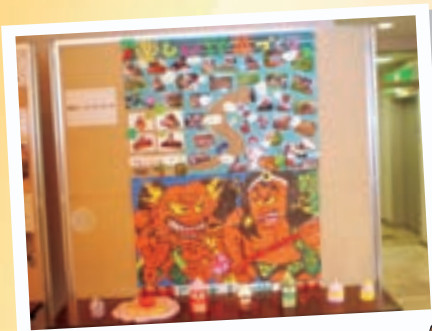
平成20年度『研究事例発表大会』

12月2日(火)、千葉市文化センターにて平成20年度『研究事例発表大会』が開催されました。千葉県内の45施設から155名の参加でした。当日は笑う介護士・袖山卓也氏の熱い特別講演がおこなわれ参加者からはとても好評でした。

~~~~~ 各施設によるパネル発表スナップ ~~~~~

■ パネル発表施設

- ・辰巳ナーシング・ヴィラ
- ・佐倉ホワイエ
- ・やすらぎの郷
- ・梨香苑
- ・ユー・アイ久楽部
- ・ハートケア市川
- ・晴山苑
- ・晴山会ケアセンター
- ・ばらの里





看護職員研修会

平成20年10月28日(火)千葉県自治会館にて「看護職員研修会」が開催され、27施設32名が参加しました。

元老健婦長・小林ツキ子氏を講師にお招きし、午前は「老健における看護の役割について」をテーマに講義が行われました。午後は「職場で困っている事」「他職種との連携について」をテーマにグループ討議が行われ、その後グループ発表・全体討議が行われ、小林氏から助言を頂きました。今回は小林氏のご協力を得て、小林氏から日頃の思いを寄稿いただきました。

介護老人保健施設の看護師に求められる役割とは



小林ツキ子氏

今、医療・介護の現場は医師不足、看護師不足、介護士不足等々様々な問題が発生し、患者・利用者にとっても大変な状況が起きている。

そのような中で、患者や利用者が安全で満足の得られるケアを提供するには老健の看護師として何が必要であるか私の意見を述べたい。

今まで老健は医療より生活が重視されリハビリや

介護職員研修会

レクリエーションが中心に考えられていた。しかし、高齢社会となり保健・医療費の逼迫等により介護老人保健施設にも容赦なく重症者が入所することとなった。投薬・経管栄養・点滴・吸引・急変時の処置・ターミナルケア等々看護師業務は多岐にわたる。これらの業務を安全に実施し、なおかつ利用者の健康管理を万全に行うには看護師に知識と技量の両面が求められる。従って安易な気持ちで看護に従事することが困難な状況となった。私も9年間老健の看護を経験しその大変さを実感した。しかし同時に看護の醍醐味も経験することができた。急性期の現場とは違った看護の本質に迫る老健の看護を多くの看護師が経験し、深い感動を味わってもらいたい。老健はまさにナイチンゲールが唱える看護が求められており実践できる場でもある。

利用者の本来持っている「生きる力」を慈しみ支えることこそ看護の使命であり、老健の看護師に一番必要とされる事である。

毎日の業務に流されず、日々の看護の中から一つずつ達成感が得られるよう目的と課題(問題意識)を持って前向きに働きたい。私の手にこの人たちの生きる喜びが委ねられているのだと思えば、おのずと力が湧いてくると言えよう。

老健の看護師頑張れ！である。

皆様の活躍とそれぞれの施設の充実を期待します。

平成20年10月6日(月)千葉県教育会館にて「介護職員研修会」が開催され、31施設40名が参加しました。千葉県介護福祉士会理事施設部会の村越洋子氏と高橋仁美氏を講師にお招きました。午前は村越氏から「これからの介護職員としての

可能性」その人らしく生活していくために介護職員ができることをテーマに講義が行われました。午後は高橋氏より「自分たちが実際にしているケアの意義を考えてみよう」をテーマにグループ討議が行われました。

基礎介護技術研修(第3回)

平成20年11月17日(月)京葉銀行文化プラザにて「基礎介護技術研修(第3回)」移動・移乗が開催され40施設68名が参加しました。動作介助研究会の斎竹一子会長らを講師にお招きし、「移動・移乗動作の基本的な考え方」をテーマに講義が行われ、グループに分かれ介護技術の実技研修が行われました。

支援相談員研修会

平成20年11月26日(水)、千葉県教育会館にて「支援相談員研修会」が開催され63施設74名が参加しました。NPO法人成年後見人なのはなより3名の講師をお招きました。

日比野正興氏より「生活保護について」、大久保彰氏より「成年後見人の概要について」、土井雅生氏より「後見人が必要な場合、後見人は何ができるのか」「生活保護との関わりや、これまでの困難事例について」をテーマに講義が行われました。

大切にしたいのは



の出会いです

健やかに、安らかに過ごせる環境づくりのためにお客様と、ご利用いただく方々と、そして共に生きる様々な人たちと出会い、触れあう、その時々を大切にしたい。

新時代の医療・福祉施設のニーズに応じて、ご利用者を見つめた総合サービスを追求します。

事業内容

- 寝具類の賃貸借及び洗濯・白衣・カーテンリースなど総合リネンサービス
- 医療・福祉関連の業務用品、設備機器の販売・リース
- 売店経営、各種業務代行、衛生環境管理サービス ほか

ワタキューセイモア株式会社

東京支店 〒343-0851 埼玉県越谷市七左町3-192番地
電話 048-988-1288 FAX 048-988-5510

すまいる

自由
気ままに

ペーパーブログ



「憩いの芝庭」

野田ライフケアセンター

半澤 友幸(支援相談員)

当施設の芝生の庭は、平成13年7月に、夏祭り等の行事の開催場所として増設され、以後利用者様は勿論のこと、職員も近くのベンチで昼休みの時間を過ごすなど、憩いの場となり親しまれています。写真から分かるだけのもので、憩いの場が、付近には緑が多く、閑静な場所に立地する当施設にあってこの芝生の庭は、もともと静かに季節を感じることで空間でもあります。利用者の皆様には、行事の際に限らず、陽気の良い時の外気浴の機会にもここで過ごしていただくようにしております。

皆様ご存知のように、芝生をコンディションよく維持するためには手入れが必要で、まずは水遣りですが、望ましいのは夏場は毎日、冬は週2〜3回必要なのだそうです。他にも肥料や病害虫への対策などがあり、当施設においてその手入れを担当する管財係にとりましては、芝生にかかりきりになって理想的な対応は出来ないものの、なかなか気を使う作業であるようです。

そうした丹精の甲斐あって、健やかな状態を保った当施設の芝庭は、今日も利用者の皆様をはじめとする訪問者を、静かに迎えてくれています。



「介護福祉士の資格取得方法の見直しについて」

実務経験3年だけでは国家試験の受験ができない！
養成施設を卒業しても国家試験の受験が必要！

平成20年10月9日に開催された介護給付費分科会において、介護従事者のキャリアアップの仕組みについて検討された。そのなかで、介護福祉士資格についても見直しを検討され、資質の向上を図るため、すべての者は一定の教育プロセスを経た後に国家試験を受験するという形で、資格取得方法を一元化する、というものである。具体的には、

《現行》

- ・実務経験3年以上⇩国家試験⇩介護福祉士
- ・養成施設2年以上(1650時間)⇩国家試験⇩介護福祉士
- ・福祉系高校(1190時間)⇩国家試験⇩介護福祉士

《見直し案》

- ・実務経験3年以上+養成施設6カ月以上(600時間)⇩国家試験⇩介護福祉士
 - ・養成施設2年以上(1800時間)⇩国家試験⇩介護福祉士
 - ・福祉系高校(1800時間)⇩国家試験⇩介護福祉士
- 施行時期／平成24年4月。

介護報酬3%引き上げに関しても、すべての介護事業者や介護職員に一律に還元されるものではなく、介護職員を手厚く配置している事業所や、一定の有資格者を配置している事業所を高く評価するなどの可能性が大きいとされている。

今後、介護施設においての有資格者の雇用割合は、重要課題となる見込みである。

福祉用具は身体の一部です

福祉用具・介護用具は、身体の一部です。だからこそ、十分に時間をかけ、手間をかけて、身体に合い、生活スタイルに合うものを選ぶ必要があります。スペースケアは、誠心誠意どこまでもお手伝いさせていただきます。



〈福祉用具レンタル・販売・住宅改修〉

株式会社スペースケア

船橋本社／047-435-1200(代表)

船橋営業所 柏営業所 成田店 市原営業所 千葉営業所 小岩営業所 横浜営業所
http://www.spacecare.co.jp

菜の花スマイル

施設の 笑顔紹介



二川苑の窓口として、
施設と利用者様・ご家族様との
架け橋になっています。
何でもご相談してください。

●二川苑
支援相談員 出山剛士



芝山の緑豊かな自然の中に二川苑
があります。四季折々の鳥や虫や動
物たちが訪ねてきて、心地よい音色
で和ませてくれたり、驚かされたり
…。でも夏の夜には、皆が弾けて
大騒ぎ！夏の暑さも忘れます。そん
な楽しい毎日を過ごしていただき
ます。

■ 二川苑

住所:山武郡芝山町山中678
電話:0479-77-1131
開設日:平成12年5月9日
入所:100名
通所:20名



「明るく笑顔で・元気よく」を
心がけています。
介護の仕事で一番うれしいのは
“利用者さんの笑顔”です。

●松尾リハビリ苑
介護職員 植草大輔



平成元年に開設した施設です。ハー
ド面では最近開設した施設に比べ
ると、やや見劣りがするかもしれま
せんが、周囲を緑に囲まれた平屋建
での明るい施設です。また、入所者・
通所者・職員・来苑者がいつも廊下
を行き交うにぎやかな雰囲気の一
施設です。

■ 松尾リハビリ苑

住所:山武市松尾町田越756
電話:0479-86-2600
開設日:平成元年4月14日
入所:70名
通所:30名



老健ちばカレンダー

1月

28日(水) 管理者研修会『京成ホテルミラマーレ』

2月

6日(金) 支援相談員部会『ウェルサンピア千葉』

17日(火) リハビリ担当職員研修会『千葉県自治会館』

20日(金) 事務職員研修会『プラザ菜の花』

●編集後記

- 袖山氏の特別講演に感激！発表者、研修委員、事務局の皆様の努力に感動！の1日でした。(若林)
- 初めて、袖山卓也氏を見ました。熱い男でした。ぜひ、また講師として千葉に来て頂きたいと思います。(原)
- 私の嫌いな冬到来、心の中が温かくなるようなステキな出来事に会えますように…(坂本)
- 昨年の世相を表す漢字は「変」でした。確かに、よくも悪くも変化や変動の多い一年でした。今年の介護保険改定は、いい意味での「変」であることを切に願っています。(斎藤)
- 今年は丑年、私の年です。今年も一年頑張りましょう。(佐々木)

